

第33回岡山行政法実務研究会のご案内

岡山行政法実務研究会幹事

岡山大学法務研究科教授・弁護士 吉野夏己

岡山大学法務研究科教授 南川和宣

岡山行政法実務研究会は、自治体職員、法曹（弁護士）、行政法研究者（大学教員）の三者等を構成メンバーに、中四国地域の自治体における喫緊の法的課題にかかる問題を多角的に検討するために設立された研究会です。この度、コロナにより延期しておりました第33回岡山行政法実務研究会を下記の要領で開催しますのでお知らせします。なお、今回の研究会は、対面式とリモート方式を併用して開催させていただきます。

今回は「防災と自治体行政」をテーマとさせていただきました。岡山行政法実務研究会が、防災をテーマにとり上げるのは、第11回（平成27年10月3日）「災害対策基本法の避難行動要支援者と個人情報保護」以来、2回目となります。そして、今回はこの間に発生した平成30年西日本豪雨災害を踏まえ、防災問題一般について検討したいと考えております。そこで、同災害当時、岡山県危機管理監を務められた吉田邦成氏に「平成30年7月豪雨災害への対応と今後の防災対策」、岡山大学法学部の福重さと子准教授に「流域治水における河川管理者の権限・責任」について、ご講演いただく予定です。

最後に、本研究会は自治体法務に興味のある多くの自治体職員の皆様の参加・登録も受け付けておりますので本研究会への参加の呼びかけもお願いいたします。なお、登録していた方には、次回以降のご案内をメールにて送付させていただきます。

1 日 時 令和2年11月21日（土） 午後2時から5時

2 場 所 岡山大学津島キャンパス 文法経総合研究棟2階 共同研究室

※なお、今回の研究会は、リモートでの参加も可能です。リモート参加希望者には、事務局からIDおよびパスワードを個別にお知らせいたします。

※車で来場する場合は、駐車料金が1000円程度かかります。

※新型コロナウイルス感染症対策につきまして、別紙をご覧ください。

3 研究会テーマ 「防災と自治体行政」

第1報告「平成30年7月豪雨災害への対応と今後の防災対策」

報告者 吉田邦成氏（公益財団法人岡山県環境保全事業団専務理事・前岡山県危機管理監）

第2 報告「流域治水における河川管理者の権限・責任」

報告者 福重さと子氏（岡山大学法学部准教授）

【参考文献】

- ・三好規正「水害をめぐる国家賠償責任と流域治水に関する考察」山梨学院ロー・ジャーナル 10 号（2015 年）115 頁

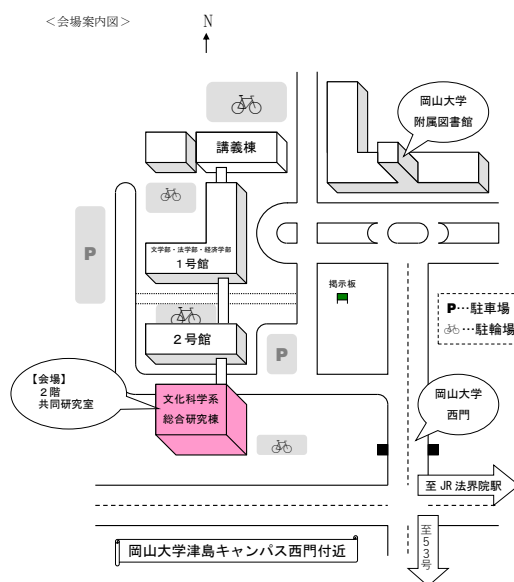
https://ygu.repo.nii.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=3248&item_no=1&page_id=4&block_id=82

- ・福重さと子「氾濫原の管理に関する河川管理者の権限」法律時報 91 卷 12 号（2019 年）54 頁

4 出席および会員登録の連絡先

参加希望の方または会員登録ご希望の方は、E メール（oatc-office@okayama-u.ac.jp）にて事務局（岡山大学法科大学院弁護士研修センター（TEL&Fax086-251-8412 内））までご連絡ください。

なお、本研究会は、自治体職員、研究者および弁護士等の自治体法務関係者の研鑽を目的とした緩やかな勉強会であり、会員の皆様に出席、研究報告、費用の負担などの義務を課すことはございません。ご関心のあるテーマにつき、お気軽にご出席ください。また、研究会で取り上げたいテーマがございましたら、事務局までご連絡ください。



【岡山大学津島キャンパスまで】

- ・JR岡山駅西口から「47」系統の岡電バスで「岡大西門」下車
- ・JR岡山駅東口から「17」系統の岡電バスで「岡大西門」下車
- ・JR津山線「法界院」駅下車、徒歩約20分
- ・タクシーでJR岡山駅東口とJR岡山駅西口から約10分

～新型コロナウイルス感染症対策について～

<参加者の皆様>

- 下記事項に該当する場合には、ご参加いただけません。
 - ・ 新型コロナウイルスに罹患し、医師が治癒したと判断していない場合
 - ・ 海外からの帰国後 14 日を経過していない場合
 - ・ 新型コロナウイルス陽性者の「濃厚接触者」に該当する場合
 - ・ 同居家族や近親者や同僚等に、感染が疑われる方や海外からの帰国後 14 日を経過していない方がいる場合

- ご来場時、非接触体温計にて検温を実施いたします。また、簡単な問診票のご記入をお願いいたします。

- ご参加の際は、マスクの着用を必須とさせていただきます。また、会場設置の手指消毒液をご利用いただきますようお願いいたします。

<会場環境>

- 会場は、座席間に十分な間隔をあげ配置いたします。

- 密閉を避けるため、研究会開催中、会場ドア、窓を開放する場合がございます。空調設備による温度調整はいたしますが、参加者の皆様各自にて適宜、防寒等のご準備をお願いいたします。

- 会場内設備（ドアノブ、什器等）は、開始前にアルコール消毒液や塩素系薬剤で消毒いたします。